# あしたは必ず来る

## 明治から現代までのファミリーヒストリーを辿りつつ

湊 晶子[著]

戦前、戦中、戦後を駆け抜けた、五代目キリスト者がつづる愛と希望のメッセージ。国際基督教大学、東京基督教大学、東京女子大学、広島女学院大学などで、キリスト教信仰に立脚した人格教育・女子教育に従事してきた著者の自伝と家族史（ファミリーヒストリー）。

【目次】

第1章　戦前・戦中・戦後を生きて
第2章　明治・大正・昭和をキリスト者として生きた家族たち
第3章　激動の92年を生きて――いま、書き残したいこと
附論　「現代のキリスト教学校教育と家庭教育に期待するもの」

✣著者　湊 晶子　1932年生まれ。東京基督教大学教授、東京女子大学教授・学長、広島女学院大学院長・学長などを歴任。著書　『女性を生きる』『女性のほんとうのひとり立ち』ほか多数。

A5判・並製・112頁・定価1,100円（本体1,000円+税）　ISBN978-4-7642-9210-9　C0023